

1 次の計算をなさい。

(1) $85 \div 18 \times 12 \div 119 \times 21$

(2) $19 \times 127 \div \{ 59 + 204 \div (161 - 158) \}$

(3) $2.44 \times 22 + 1.22 \times 36 + 0.61 \times 40$

(4) $\frac{2}{3} - \left(\frac{1}{6} \div \frac{2}{5} \div \frac{5}{12} - \frac{1}{3} \right)$

(5) $\left(\frac{1}{4} + 0.15 \right) \times 10 - 2\frac{4}{5}$

(6) $\left\{ 1.6 \div \left(3.4 - 2\frac{1}{3} \right) + 3\frac{1}{2} \right\} \div 0.2$

このページは計算用紙として使用してかまいません

2 次の各問いの にあてはまる数を答えなさい。

(1) 300 円の 2 割 5 分引きは 円です。

(2) 3 人の貯金を調べたら、A、B 2 人の平均は 68 万円で、B、C 2 人の平均は 78 万円で、A、C 2 人の平均は 76 万円だったので、3 人の平均は 万円です。

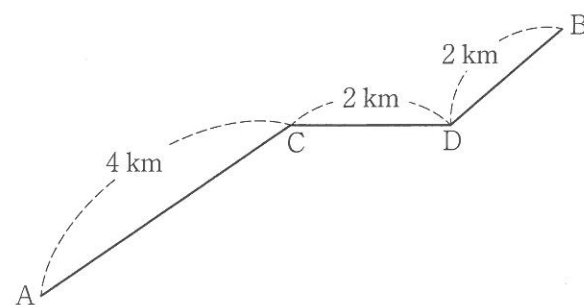
(3) 兄と妹のお年玉の合計は 2 万 5 千円でその比は 3 : 2 です。
兄が妹に 円渡したので、2 人のお年玉の額は同じになりました。

$$(4) 13 - \left\{ 5.6 \div \left(\text{ } - \frac{1}{5} \right) \right\} = 1$$

(5) ある数 の 7 倍に 16 を加えた数と の 15 倍から 152 を引いた数は同じになりました。ただし、 には同じ数が入ります。

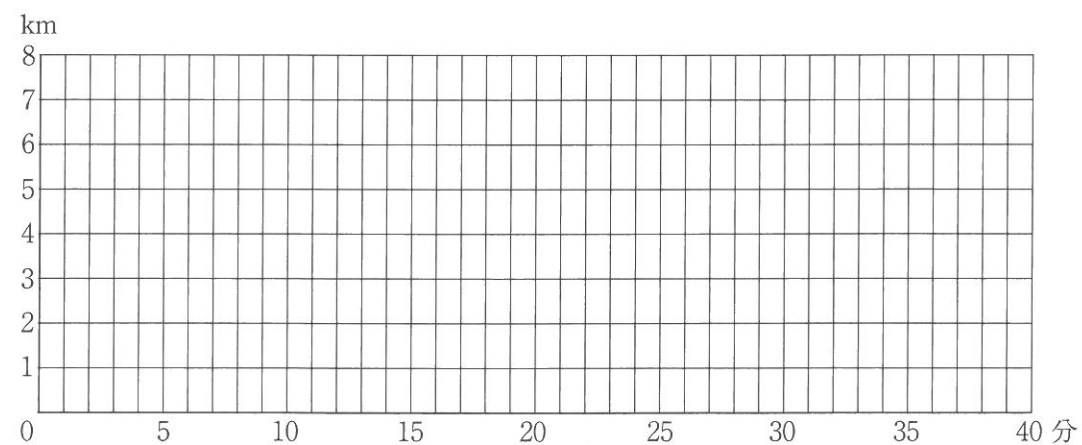
(6) A、B、C、D 君の 4 人でリレーのチームをつくったとき、走る順番は全部で 通りあります。

- 3 下の図のように、A地点とB地点は平らな道と坂道でつながっています。
- ようすけ君は自転車でA地点から途中C地点、D地点を通過してB地点に向かいます。自転車の速さは、平らな道では分速250 m、上り坂では分速200 m です。次の各問いに答えなさい。



- (1) ようすけ君がB地点に到着する時間はA地点を出発してから何分後ですか。

- (2) ようすけ君が出発してからの時間とA地点からの距離^{きょり}の関係を表すグラフをかきなさい。



(下書き用)

- (3) ようすけ君のお父さんは、車でB地点を出発し、A地点で折り返しB地点に^{もと}戻ります。ようすけ君と同時に出発してから15分後にようすけ君とすれ違いました。ようすけ君と父のどちらが何分早くB地点に到着しますか。ただし、車の速さは一定とします。

- 4 次の4つの式の中にある A , B , C , D はすべて異なる整数です。このとき、
次の問いに答えなさい。

$$A + B + C + D = 20 \quad \cdots \textcircled{1}$$

$$A + B + C - D = 4 \quad \cdots \textcircled{2}$$

$$A - B + C - D = 0 \quad \cdots \textcircled{3}$$

$$A \times B \times C \times D = 336 \quad \cdots \textcircled{4}$$

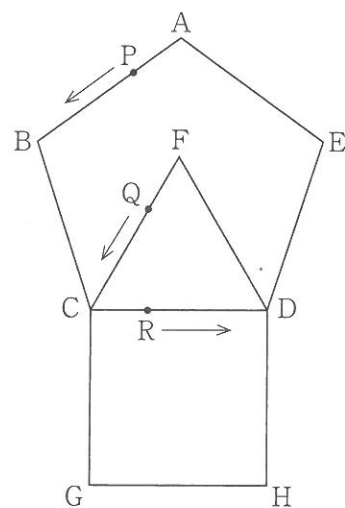
(1) D はいくつですか。

(2) B はいくつですか。

(3) A はいくつですか。ただし、 A は C より小さいとします。

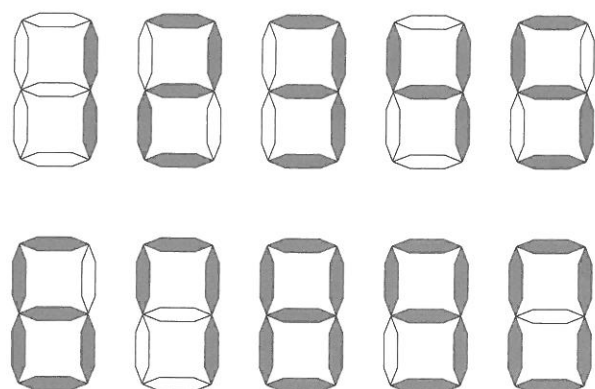
このページは計算用紙として使用してかまいません

- 5 下の図のように1辺の長さが2 cm の3つの図形, 正五角形ABCDE, 正三角形CDF, 正方形CGHDが辺CDで重なっています。点Pは頂点Aを出発し, 正五角形の辺上を反時計まわりに毎秒2 cm の速さで進み, 点Qは頂点Fを出発し, 正三角形の辺上を反時計まわりに毎秒2 cm の速さで進みます。点Rは頂点Cを出発し, 正方形の辺上を時計まわりに毎秒2 cm の速さで進みます。このとき, 次の各問いに答えなさい。

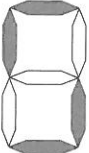
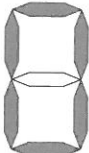
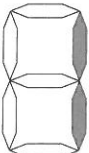
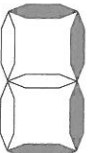


- (1) 3点P, Q, Rが同時に出発してから, 2017秒後に3点はそれぞれの頂点にありますか。
- (2) 3点P, Q, Rが同時に出発してから, 2点P, Qがはじめて点Cで重なるのは, 何秒後ですか。
- (3) 3点P, Q, Rが同時に出発してから, 2点P, Qが2回目に点Cで重なるのは, 何秒後ですか。
- (4) 3点P, Q, Rが同時に出発してから, 3点P, Q, Rが3回目に点Cで重なるのは, 何秒後ですか。

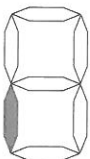
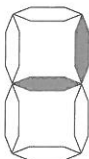
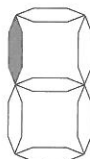
6 ある電卓では、下の図のように数字を表します。

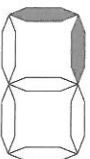
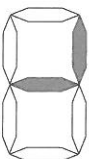
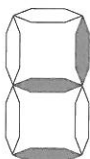


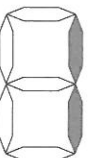
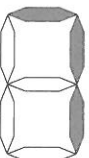
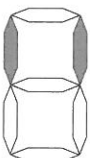
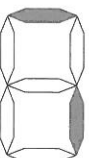
この表示方で、割り算、引き算、かけ算の計算をそれぞれ行いましたが、電卓が故障していて、数字の一部しか表示されていません。故障する場所は同じ場所とは限りません。各問いについて正しい計算式を作り、その計算式と答えを(例)にならって解答欄に書きなさい。ただし、0の数字になる可能性がある場所は、かけ算の結果の1の位だけです。

(例)  +  =  

(例) の答 $5 + 8 = 13$

(1)  $\div$  = 

(2)  -  = 

(3)  $\times$  =  

算数 解答用紙

受験番号				氏名	

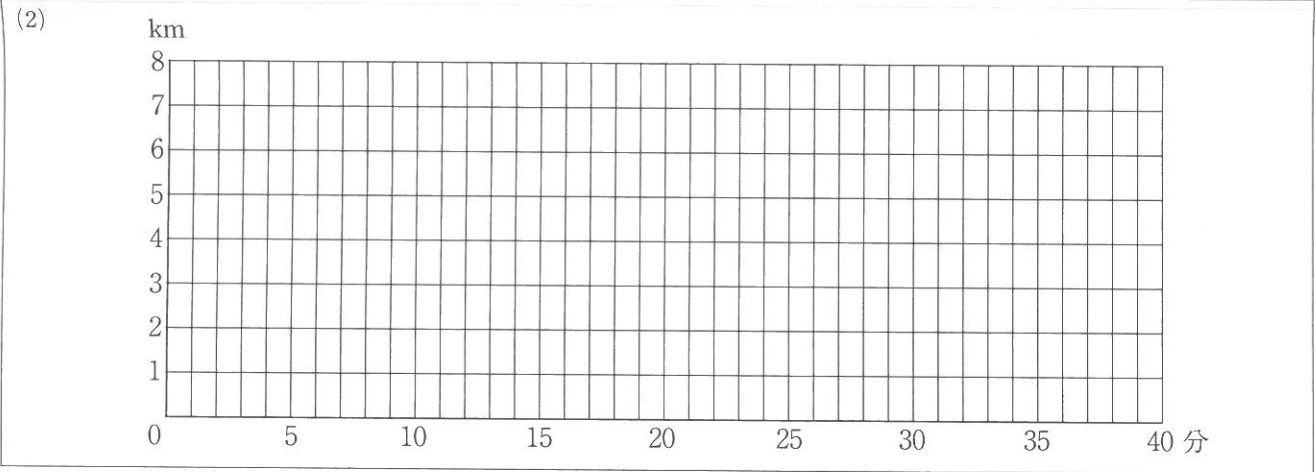
得点

1	(1)	(2)	(3)
	(4)	(5)	(6)

このらんには
何も書かないこと

2	(1)	(2)	(3)
	円	万円	円
	(4)	(5)	(6) 通り

3	(1)	(3)
	分後	が 分早い



4	(1)	(2)	(3)

5	(1) P	Q	R
	(2)	(3)	(4)
	秒後	秒後	秒後

6	(1)	(2)	(3)
	÷ =	— =	× =